

農村計画学会 2019 年度秋期大会学術研究発表会プログラム

1 題あたり 20 分（発表 14 分、質疑 5 分、発表者入替 1 分）

総合討論 20 分（各セッション）

*発表番号の□囲みは、論文特集号外の発表。38(3)などは掲載号を示す。

第 1 日 11 月 30 日（土）

9:20	開会挨拶（会長：青柳みどり、場所：長野大学4号館 4-101）	
	第 1 会場（長野大学 2号館2階 2-202）	第 2 会場（長野大学 4号館1階 4-103）
9:30	<p>〈A：農業・農村における世代交代と継承〉 コーディネーター：廣瀬裕一（農研機構）</p> <ol style="list-style-type: none"> 大都市郊外の混住化集落におけるコミュニティ形成に関する研究 （副題）郊外再生へ向けた農村文化継承に着目して 小池聡（名城大学） 都市近郊農村における世代交代に着目した家と農業の継承とその意向に関する事例研究 （副題）神戸市北区長尾町岡集落を事例として 山口秀文（神戸大学） 他4名 <u>3</u> 山間地における地域住民による伝統文化持続の条件 （副題）高千穂郷椎葉山地域における神楽祭りの運営実態分析から 井上果子（宮崎大学） <u>38(3)</u> <p>◎総合討論</p>	<p>〈E：地域活動を活性化させる要因〉 コーディネーター：遠藤和子（農研機構）</p> <ol style="list-style-type: none"> 多面的機能の発揮を目的とした組織活動の規定要因 （副題）山形県における「農村環境向上活動」を対象として 中田敢士（東京大学） 他2名 埼玉県「浮野の里」における湿地の変遷と地域景観資源としての認識過程に関する研究 大澤啓志（日本大学） 他1名 社会ネットワーク分析による潜在的な地域活動テーマの抽出に関する基礎的考察 （副題）滋賀県米原市におけるルッチまちづくり大学のアンケート調査を通じて 萩原和（滋賀県立大学） <p>◎総合討論</p>
10:50		
11:10	<p>〈B：多様化する農業・家畜形態の利点と課題〉 コーディネーター：駄田井 久（岡山大学）</p> <ol style="list-style-type: none"> 角田重三郎の飼料用米論に対する再評価 （副題）飼料用米の単収向上と農村計画の接点をめぐって 小川真如（一般財団法人農政調査委員会） インド・グジャラート州及びバングラデシュ・ダッカ管区の農村貧困層にみられる乳用家畜委託飼育の諸形態 秋吉恵（立命館大学） 病院給食における地場農産物活用の利点と課題 （副題）京都A 病院の事例調査より 齋藤朱未（同志社女子大学） 他1名 	<p>〈F：農村の魅力創造の今後 ～農家意識から考える～〉 コーディネーター：服部俊宏（明治大学）</p> <ol style="list-style-type: none"> 訪日客に対する地域住民の歓迎意識に関する研究 （副題）異文化受容意識とオーバーツーリズムに着目して 張明軍（福知山公立大学） 他4名 農泊の系譜と現状に関する一考察 大學寛和（筑波大学） 他1名 <u>3</u> 農業経営におけるマルシェ出店の意義とプラットフォーム機能 （副題）兵庫県内における環境に配慮したマルシェをケーススタディとして 豊嶋尚子（京都大学） 他2名 <u>38(3)</u> <p>◎総合討論</p>
12:30	◎総合討論	

	昼食休憩
13:30	秋期シンポジウム（場所：長野大学 9号館3階 リプロホール） テーマ：秋期シンポジウム（テーマ：食とエネルギーの地域循環） 基調講演：中島 恵理 氏（環境省 大臣官房 環境計画課 計画官） 事例紹介：3 題報告 大久保 憲一 氏（長野県根羽村 村長） 和栗 剛 氏（NPO法人わっこ谷の山福農林舎 代表） 古田 睦美 氏（長野大学環境ツーリズム学部 教授）
17:30	
18:00	交流会 <会場：長野大学 1号館1階 食堂>
20:00	

第2日 12月1日（日）

	第1会場（長野大学 2号館2階 2-202）	第2会場（長野大学 4号館1階 4-103）
9:00	<C：景観と暮らしの持続性> コーディネーター：菊池義浩（兵庫県立大学） 1. 中山間地域における外出時刻変更の受容可能性に関する分析 古江克成（鳥取大学） 他1名 2. 山形県金山町における地域材を活用した「金山住宅」の変遷と持続性 斎尾直子（東京工業大学） 他1名 3. 歴史的町並み景観の屋根葺き材料の変化に伴う瓦の代替品の検討 藤居由香（島根県立大学） 他1名 ◎総合討論	<G：農業・地域振興の現場からみた大学・研究の意義> コーディネーター：高田晋史（神戸大学） ①. 農業関連分野の大学・地域連携に取り組む市町村の特徴と期待 大石卓史（近畿大学） 38(3) ②. 東京都における都市農業の意義と今後の展望 （副題）方法論に着目した研究動向の整理 保坂三仁（東京都農林総合研究センター） 他1名 38(3) ③. Subjective Evaluation of Local Natural Resources with the Concept of Ecosystem Services （Subtitle） Re-visiting Environmental Education as a method of local sustainability KIMURA Naoko（Kyoto university） 他2名 38(3) ◎総合討論
10:20		

10:40	<p>〈D：農村地域で受容される外部人材とは？〉</p> <p>コーディネーター：栗田英治（農研機構）</p> <ol style="list-style-type: none"> 石垣島白保集落での多様な居住者の関係構築を促す空間的・社会的要因に関する研究 （副題）集落内地域区分や地域活動への参加者に着目して 上村真仁（筑紫女学園大学） 他1名 中山間地域における外部人材の役割変化と地域の受容・協働プロセスに関する研究 （副題）岡山県美作市上山地区の地域おこし協力隊を事例に 竹田晴香（徳島大学） 他1名 地域おこし協力隊員間の連携が任期中の活動に及ぼす影響 （副題）勤務形態の違いに着目して 栞原良樹（山形大学） 他2名 <p>◎総合討論</p>	<p>〈H：農業政策が現場に及ぼす効果・影響〉</p> <p>コーディネーター：守田秀則（岡山大学）</p> <ol style="list-style-type: none"> 土地改良区における地区除外の実態と特徴 荒川いずみ（宇都宮大学） 他1名 サル管理の進展に伴う集落住民の感情変化 （副題）集落住民へのグループインタビューによる住民感情の分析 山端直人（兵庫県立大学） 他1名 担い手への農地集積の進展による集落構造の変化が用水管理体制へ及ぼす影響と、その対応策 （副題）新潟県上越市三和区を事例として 矢挽尚貴（農研機構農村工学研究部門） 他2名 <p>◎総合討論</p>
12:00	<p>昼食休憩 理事会・評議員会 （場所：長野大学 4号館1階 4-101）</p>	
13:20 13:30	<p>ミニシンポジウム 主催：大震災復興特別委員会</p> <p>テーマ：棚田地域の震災からの復旧・復興：阪神淡路大震災、中越地震、長野県北部地震で蓄積された経験知の継承</p>	<p>特別セッション 主催：学術研究委員会</p> <p>テーマ：学生・若手研究者・実践者の研究萌芽とこれから</p>
15:30	<p>閉会挨拶（会長：青柳みどり、場所：長野大学 4号館1階 4-101）</p>	
15:35		